



代表取締役社長執行役員
小坂 友康

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第55期中間期（2025年4月1日～2025年9月30日）の業績概況についてご報告いたします。

当中間会計期間における日本経済は、雇用・所得環境が改善するもとで各種政策の効果もあり、経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復基調で推移しました。一方、物価上昇の継続や通商政策の影響等により、先行き不透明な状況は続いております。当社が属するIT業界は、DX及び生成AIの活用による持続的な成長が期待されております。

このような環境のもと、当社は「TSS Economic Vision500」及び「新中期経営計画2027」に基づき、不变のスローガンである「お客様と共に未来を創る」を掲げ、各種重点施策を推進しております。

受注面では、DX案件が活況な非金融ソリューションにおいて、幅広い領域で新規案件の獲得に注力するとともに、開発規模の大きな金融分野では、基幹系刷新案件の受注に努め、トップラインの向上を図ってまいりました。その結果、損害保険領域において、大規模なマイグレーション案件、統合案件の獲得に成功しております。

生産面では、人的資本の抜本強化として、新入社員を対象にJava言語、アジャイル開発、クラウド技術の習得を進め、早期の戦力化を図ることに加え、中・小型化する案件への対応力を強化するため、マルチ・プロジェクトマネージャーの育成を推進しております。

当中間期における業績は、業績ハイライトに記載のとおりとなります。

引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。

◆共同持株会社設立による経営統合に関するお知らせ◆

株式会社東邦システムサイエンスと株式会社ランドコンピュータは共同株式移転の方法により、2026年4月1日（予定）をもって、両社の完全親会社となる株式会社トランヴィアを設立することに合意し、2025年11月13日開催の各社取締役会における決議に基づき、対等の精神に基づいた経営統合契約書を締結するとともに、本株式移転に関する株式移転計画を共同で作成しました。

なお、本株式移転の実施は、両社の株主総会における承認を前提としております。

外部・内部環境の変化とともに、求められる機能、役割の変化を背景に、各々の強みを組み合わせることでSIer業界の新たな核を成す新会社としてバリューチェーン全体への価値向上を追求してまいります。

株式会社東邦システムサイエンス TSS Report 2026年3月期 中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

証券コード：4333

業績ハイライト

売上高 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期

2024年3月期 7,998 16,280

2025年3月期 8,783 17,342

2026年3月期
中間期 8,592

純資産・総資産 (百万円)

■ 純資産 ■ 総資産

2024年3月期 9,365 13,477

2025年3月期 8,820 12,975

2026年3月期
中間期 9,082 13,211

営業利益 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期

2024年3月期 692 1,574

2025年3月期 750 1,658

2026年3月期
中間期 884 1,710 (予想)

経常利益 / 純利益 (百万円)

経常利益 ■ 中間期 ■ 通期
純利益 ■ 中間期 ■ 通期

2024年3月期 696 1,583
471 1,082

2025年3月期 757 1,627
511 1,194

2026年3月期
中間期 889 1,720 (予想)
600 1,195 (予想)

1株当たり純利益 (円)

■ 中間期 ■ 通期

2024年3月期 25.87 59.32

2025年3月期 28.00 65.35

2026年3月期
中間期 34.65 68.92 (予想)

1株当たり配当金 (円)

■ 中間配当 ■ 期末配当

2024年3月期 20 20 40

2025年3月期 20 25 45

2026年3月期
中間期 20 25 45 (通期予定)

業種別売上高 (2026年3月期 中間期)

ソフトウェア開発

非金融ソリューション 2,528 百万円 (前年同期比 6.3% 増)

売上高 760 百万円
(前年同期比 29.0% 減)
DX案件拡大 (情報サービス)

その他非金融

売上高 843 百万円
(前年同期比 69.4% 増)
行政手続きのオンライン化の継続

公務

売上高 924 百万円
(前年同期比 14.1% 増)
データ活用基盤構築案件の拡大

通信

情報システムサービス等 169 百万円
(前年同期比 4.6% 減)

金融ソリューション 5,895 百万円 (前年同期比 5.3% 減)

売上高 1,447 百万円
(前年同期比 3.2% 減)
ネットバンキング案件の収束

銀行

売上高 597 百万円
(前年同期比 5.7% 減)
ネット系証券会社の案件対応の区切り

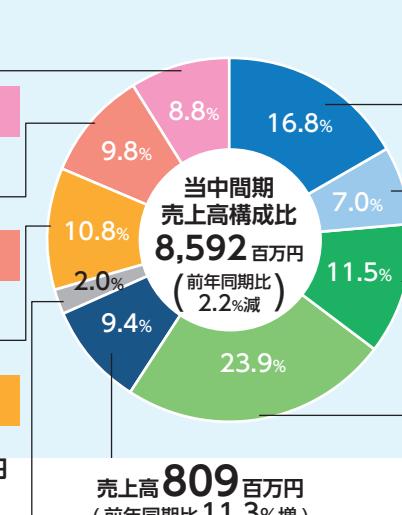
証券

売上高 988 百万円
(前年同期比 24.0% 減)
ネット生命保険会社向け基幹システムの縮小

生命保険

売上高 2,053 百万円
(前年同期比 0.9% 減)
基幹システム保守案件の縮小

損害保険



株式の状況 (2025年9月30日現在)

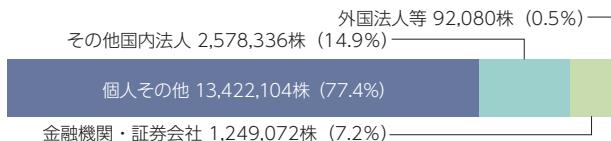
発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式の総数	17,341,592株 (自己株式3,457,396株を除く)
株主数	20,482名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東邦システムサイエンス従業員持株会	1,538,793	8.9
UH Partners 3投資事業有限責任組合	1,282,800	7.4
UH Partners 2投資事業有限責任組合	1,264,500	7.3
BIPROGY株式会社	877,500	5.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	754,100	4.4
日鉄ソリューションズ株式会社	584,700	3.4
エヌオーアイ投資事業有限責任組合	429,400	2.5
株式会社野村総合研究所	368,100	2.1
富士通Japan株式会社	351,000	2.0
渡邊一彦	342,570	2.0

(注) 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



* 自己株式3,457,396株は、控除して算出しております。

会社概要 (2025年9月30日現在)

会社名	株式会社東邦システムサイエンス
設立	1971年6月
資本金	5億2,658万円
事業内容	ソフトウェア開発及び情報システムサービス等
社員数	651名
本社	東京都文京区小石川一丁目12番14号

－ お知らせ －

◆長期経営戦略 (Vision500)・新中期経営計画2027

こちらからアクセス→

<https://www.tss.co.jp/ir/tqid/537/Default.aspx>



◆長期経営戦略・中期経営計画 説明会 (動画)

こちらからアクセス→

<https://www.tss.co.jp/newsrelease/tqid/63/Default.aspx?itemid=953&dispid=461>



株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定 時 株 主 総 会	毎年6月中
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部
	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
郵 便 物 送 付 先	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。 当社の公告はホームページに掲載いたします。 https://www.tss.co.jp/tqid/67/Default.aspx
公 告 方 法	
單 元 株 式 数	100株

経営統合の背景と目的



シナジー発現

“社会課題解決プロデューサー”

①顧客基盤と事業ポートフォリオの拡充	②新規サービスの創出・プロジェクトの効率化
③人財・組織体制の強化	④コスト効率化と経営基盤の強化

外部環境の変化

- システム・ソフトウェア刷新
- セイバーセキュリティ
- AIブーム(第4次)
- 東証ルール(次期TOPIX)
- ビジネスモデルの変革
- 競争激化

お客様

- DX推進(投資)・生産効率化へのインセンティブ
- ニーズの変化、多様化
- 規模拡大
- 社内体制の見直し
- 内製化の加速

背景